

(5月20日) : 大型株は上昇を主導

ホーチミン取引所で、VN 指数は 6 日続伸し、1.09%の 10.65 ポイント高の 987.13 ポイントで引けた。値上がり銘柄数は 171、値下がり銘柄数は 117 だった。

バオベト証券によると、市場は短期的に抵抗線である 980-983 ポイントに向かって上昇すると見込まれます。しかし、その後 VN 指数は数日間売り圧力を受け変動していく可能性がある。

“売り圧力が次第に弱まってきたのに、外国人投資家の売り越しはまだ市場のリスクとして残っている。” と同社は報じた。

資金の流れは石油・ガス、工業地帯、繊維、小売業、そして証券や不動産といった最近大幅な下落が見られた株に集中することが予想される。銀行株は横ばいで推移しているが、上昇の兆しが見えている。

ホーチミン取引所で、出来高と売買代金はそれぞれ 13.4%増の 1 億 5300 万株、15.2% 高の 3.6 兆ドンだった。そのうち、相対取引は 5974 億ドンの 1880 万株が取引された。

VN30 指数の内 22 銘柄が値上がり 5 銘柄が値下がりした。ビンググループ (VIC) と美ビンホームズ (VHM) は回復し、指数の上昇に貢献した。

前場に、ペトロベトナムガス (GAS) サイゴンビール・アルコール飲料総公社 (SAB) ベトコムバンク (VCB) は最も上昇し、それぞれ 2.5% 高の 113,000 ドン、2.3% 高の 263,000 ドン、1.5% 高の 67,800 ドンとなった。

ビナミルク (VNM) は 1.4% 高の 137,500 ドンで、市場を下支えた。

ペトロリメックス総公社 (PLX) は GAS の同様に、米国とイランの間の緊張が世界の供給を中止させるとの見通しからの世界の石油価格の上昇により、2.2% 上昇した。

FLC ファロス建設 (ROS) は本日 3.7% 安の 33,500 ドンで引けたが、出来高がリード役になり、1060 万株以上だった。

ハノイ取引所で、HNX 指数は 0.5%高の 106.31 ポイントで終えた。出来高は 12.4%減の 2880 万株となったが、売買代金は 4%高の 3840 億ドンだった。

ペトロベトナムコーティング (PVB) PVI ホールディングス (PVI) ペトロベトナムドリル溶液化学製品 (PVC) ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS) などの石油・ガス株は全面高で、1%~3.3%上昇した。特に、ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS) は 3.3%高の 22,500 ドンで引け、450 万株が取引された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。